



## 因縁や縁起の力で未来を築くの巻 by地涌の声

これから先の未来は、上座部派・大乘・金剛乗それぞれが、「縁起」の教えを基に互いに批判しないことを心がけていく方が良いでしょう。もし深く議論したいのであれば、それぞれの部派の中で信仰をさらに磨き、実践を深めていくのがよいでしょう。無理に「対立」も「平等」も押し通す心配もありません。そうすれば、無益な論争は自然となくなっていくでしょう。

仏教とは、人生における智慧の実践そのものです。

一心欲見仏合掌礼拝 太田日瓏